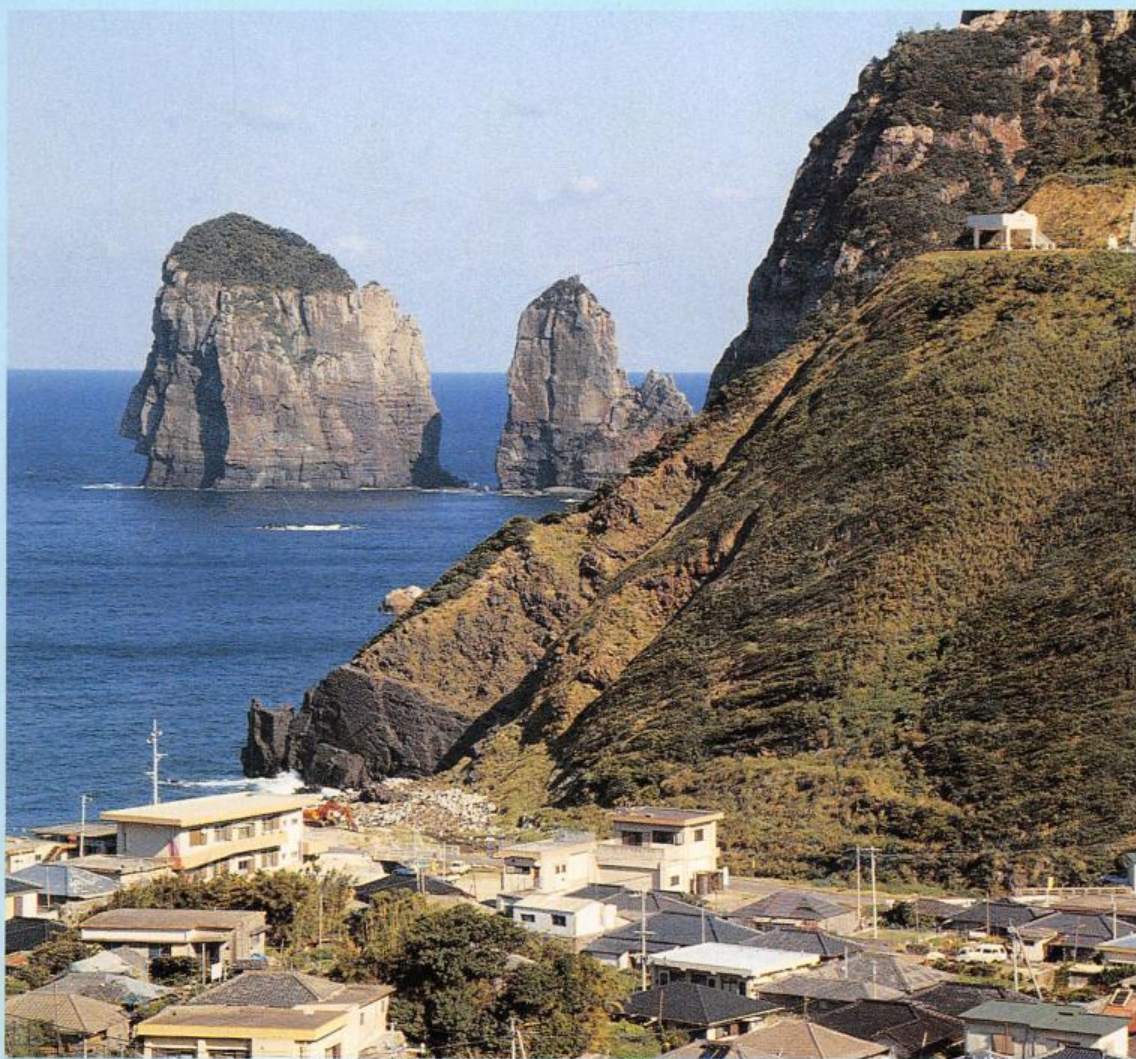


水久保行

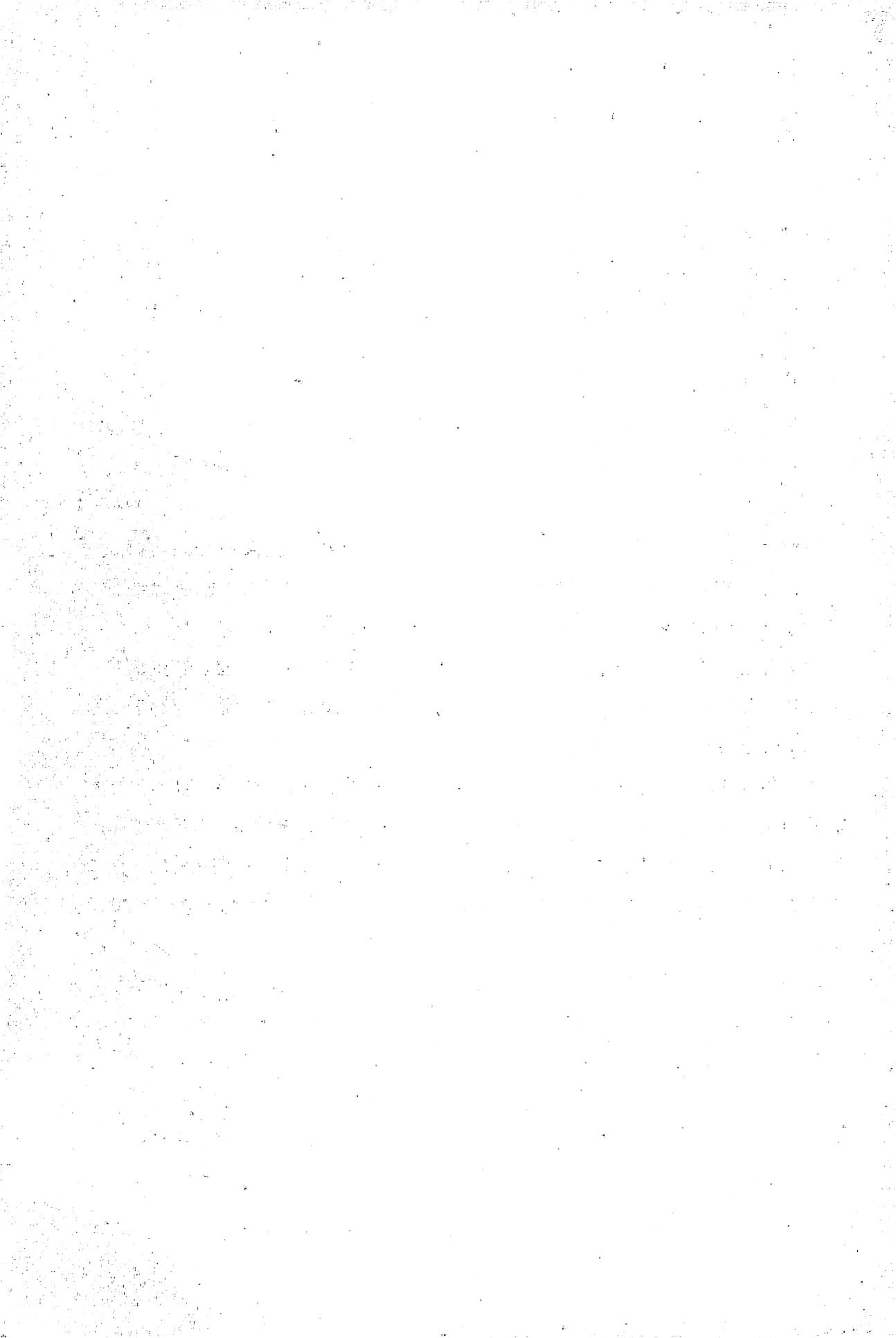
鹿児島島の自然調査事業報告書II

北薩の自然



1995

鹿児島県立博物館



はじめに

鹿児島県は九州地方の南部に位置し、与論島から北薩までの南北600キロメートルにもおよんでいます。南は太平洋、西は東シナ海に面し、南の海上には平成5年に世界自然遺産に登録された屋久島をはじめ、種子島、奄美大島、トカラ列島などの島々が浮かぶ薩南諸島が連なり、西の海には甬島列島があり海岸線が非常に長く、出入りも変化に富んでいます。トカラ列島付近には動物相が大きく変わる「渡瀬ライン」があり、すんでいる動物も異なる二つの地域があります。また、霧島山、桜島、開聞岳などは県を南北に走る霧島火山帯に属し、地質学的にも大きな特色があります。

気候は温暖で、海洋や緑の山々など美しい景色と豊かな自然に恵まれ、昆虫はじめ多くの動物・植物が生息し、種類も極めて豊富です。しかし、その生態系はまだ十分に知られていない部分がたくさん残っています。

鹿児島県立博物館では平成5年度から県内を5つのブロックに分けて動植物の生態を中心とした鹿児島の自然総合調査を年次的に実施しており、今年度は甬島を含む県北部の自然調査を進めてまいりました。

この報告書は、昨年度の「南薩の自然」に引き続き、平成6年度に実施した北薩地域の調査結果をまとめたものです。限られた時間と人数による調査であり、北薩を代表する典型的な地区を中心とするもので、北薩地域の魅力ある自然の紹介と、自然を大切にする心を育むために活用していただければ幸いです。

終わりに、この自然調査事業に御協力くださいました方々に心から感謝申し上げます。

平成7年3月

鹿児島県立博物館長

田 尻 昌 也



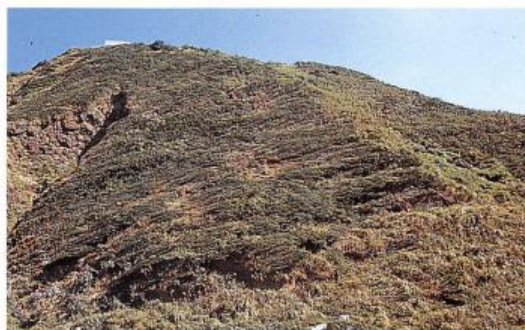
ハマカンゾウ (鹿島村吹切浦)



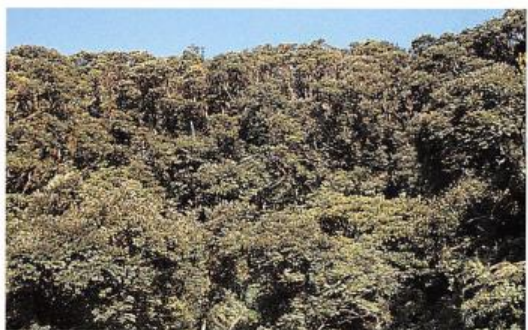
カノコユリ (下甌村手打)



ハマトラノオ (鹿島村吹切浦)



マッキー状の風衝低木林 (下甌村片野浦)



スタジイ群落 (下甌村手打)



タブ群落 (下甌村手打)



ハマヒルガオ (川内川河口)



花をつけたコウボウムギ (川内川河口)



県指定天然記念物カワゴケソウ (宮之城町)



県指定天然記念物寄田池のオニバス (川内市)



危急種のマイヅルテンナンショウ (川内市)



危急種のタコノアシ (川内市)



タニガワコンギクとヤマラッキョウ (宮之城町)



県内で稀なガマ (大口市)



不定芽をもつヒメムカゴシダ (大口市)



人工堤防上のカワラマツバ (吉松町)



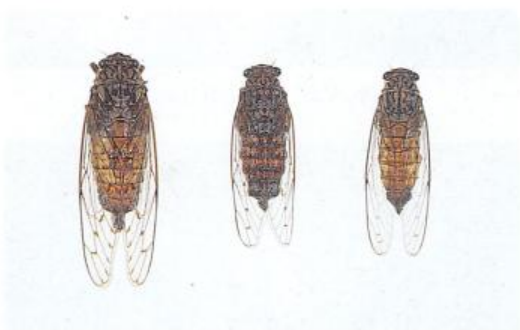
ゲンバイトンボ (♂) (大口市)



フタスジサナエ (交尾) (大口市)



タガメ (薩摩町)



エゾハルゼミ, ハルゼミ, ヒメハルゼミ



ヒゲコガネ (♂,♀) (吉松町)



クロツバメシジミ (表, 裏) (上甕村)



オオムラサキ (♂) (大口市)



ウスタビガ (♀) (大口市)



アカネズミ (大口市元古屋)



イノシシ (霧島町)



キクガシラコウモリ (栗野町)



タヌキの糞 (大口市布計)



ニホンジカ (栗野岳)



イノシシ・シカの骨 (下飯村宮藪遺跡)



コハクチョウ (出水)



カナダヅル (出水)



マナヅルとソデグロヅル (出水)



タゲリ (出水)



アオサギ (川内川)



クロサギ (甌島)



メジロ (甌島)



ジョウビタキ (甌島)



ベッコウサンショウウオの生息地 (大口市泉水平)



ベッコウサンショウウオ (大口市泉水平)



カスミサンショウウオの卵 (野田町)



カスミサンショウウオ (野田町)



ニホンアマガエル (大口市下殿)



イモリ (野田町)



カナヘビ (甞島)



イシガメ (川内川)

() 内は殻長 単位はmm



カサゴナカセ (21)



オキナスイフガイ (36)



アズマギセル (36)



コシキオオヒラベッコウ (12)



コシキフリイデルマイマイ (21)



ツクシマイマイ (40)



カスリアオガイ (23)



ホソスジアオガイ (20)



テラマチオキナエビス (48)



マボロシリュウグウボタル (48)



キラナサバイ (35)



ハリナガリンボウ (64)



コシキバイ (36)



コシキジマギセル (20)



イトマキヒタチオビ (72)



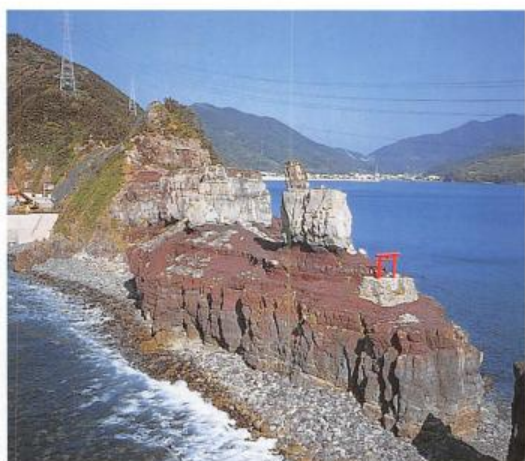
サオトメヒタチオビ (63)



トンボロ地形 (上甕島)



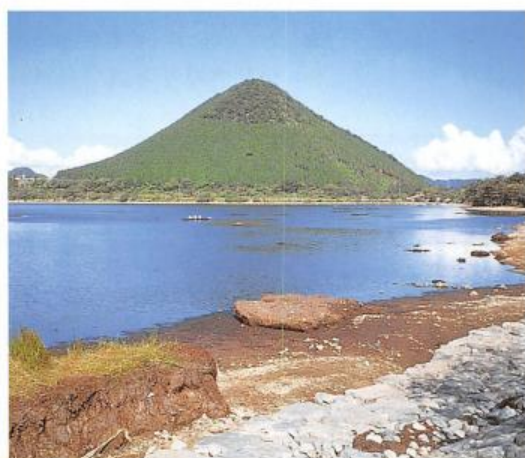
砂州と潟湖群 (上甕島)



紫赤色泥岩 (上甕島)



斜交層理砂岩 (上甕島)



蘭牟田池と溶岩ドーム



月屋山と石灰岩

目 次

はじめに	(館長)	1
調査担当者, 調査対象地		2
口絵カラー写真		3
目次		11
I 自然概要		
1 気象	(中村)	12
2 地形・地質	(成尾)	14
3 人為的影響	(上原)	20
4 北薩の植物相	(大野)	21
5 北薩の植生	(大野)	28
6 北薩の昆虫相	(福田, 大坪, 江平)	32
7 北薩の哺乳類相	(大塚)	44
8 北薩の鳥類相	(鮫島)	48
9 北薩の両生類・爬虫類相	(鮫島)	53
10 北薩の貝類相	(行田)	56
II 調査報告		
(植物相)		
1 下甌島の植物相	(池田)	59
(植生)		
2 下甌島の植生	(大野)	65
3 川内川流域の植生	(寺田)	79
(昆虫相)		
4 下甌島の昆虫調査記録	(福田, 大坪)	89
5 大口市宮人池周辺の昆虫調査	(大坪)	98
6 吉松町沢原高原の昆虫調査	(大坪)	100
7 大口市羽月川のトンボ類調査	(江平)	112
(哺乳類相)		
8 下甌村の哺乳類相	(酒匂)	120
9 北薩地区の哺乳類相	(酒匂)	124
(鳥類相)		
10 下甌島の留鳥	(鮫島)	129
11 下甌島の鳥類相	(溝口)	133
12 出水平野の鳥類相	(溝口)	138
13 川内川の鳥類相	(鮫島)	144
(両生類・爬虫類相)		
14 下甌島の両生類・爬虫類相	(鮫島)	153
15 川内川の両生類・爬虫類相	(鮫島)	155
(貝類相)		
16 下甌島の貝類相	(行田)	159
(地質)		
17 甌島の地質	(桑水流)	173
18 北薩の特徴的な地質	(成尾)	178

〈表紙写真〉

下額村瀬々野浦

鹿児島県の自然調査事業報告書 II

北 薩 の 自 然

発行日 1995年 3月31日

発行所 鹿児島県立博物館

〒892 鹿児島市城山町 1-1 (TEL 0992-23-6050)
(FAX 0992-23-6080)

印刷所 斯文堂株式会社

〒891-01 鹿児島市南栄 3丁目 1番地
TEL 0992-68-8211 FAX 0992-69-5198